

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日 13:00～14:00	会長	島村恵三
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	加藤正広
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



2022～2023年度名古屋アイリスRCのテーマ

ちょっと無理して一步を踏み出し、
10年後のアイリスを創造し、
独自性を発揮して活動しよう。

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第426回 例会

2022年12月7日 13:00～

- 司会 荒山久美 例会・出席・親睦委員長
- 斉唱 君が代、奉仕の理想
- 出席報告 出席者数 15名 / 27名
出席率 55.5%
- ゲスト
- ビジター

ニコボックス

- 島村恵三 会長
本日、総会です。宜しくお願い致します。
- 加藤正広 幹事
本日のクラブ年次総会次年度役員紹介よろしく
お願い致します。また本日の菊池会員増強委
員長の卓話よろしくお願い致します。
- 安井忠 ロータリー財団委員長
サッカーの事、よく知らないのですが森保ジャ
パン残念。4年後には新しい景色が見られるそ
うです。
- 荒山久美 例会運営委員長
12月1日(水)夜間例会、現在14名出席とな
っていますが、もうよろしいでしょうか？本日
で締め切りますので荒山までお願いします。

12月度 誕生日お祝い

10日 安井嗣博さん 12日 菊地富士子さん
22日 生田瀬津子さん

会長挨拶



みなさん、こんにちは。サ
ッカーワールドカップも決勝リ
ーグに移り、昨日はベスト8
をかけて日本対クロアチアの
試合が行われました。残念な
がら日本は負けてベスト8進
出ならなかったわけですが試
合内容はまったくの互角、延
長でも決着がつかずPKまで
もつれこんでの結果でした。

スペイン、ドイツに勝利しただけでも十分に楽しませて
頂いたのではないのでしょうか。4年後の世界カップ

楽しみにしたいと思います。先週の金曜日、まさに日本
がスペインに勝った日の朝、いつも通り私は会社に出
社しておりました。

8時30分、突然7～8名の来訪者、なんと三重県警の
交通課 御一行様。服装は普通の恰好なので一見して
はわからず警察手帳の提示で確認しました。用件は我
社のトラックを確認したいとの事。しかしながら配送に出
ている為、確認できず昼に戻る為、それまで待つて頂く
ことになりました。何があったのかと聞いても最初は教え
てもらえなかったのですが、しつこく聞いているうちに死
亡ひき逃げ事故があり、その時間帯その場所に我社の
トラックが走っていた為の調査との事でした。乗務員の
氏名、住所、免許証、日報、デジタコ等 確認し数名の
警察は乗務員の家へ行きましたが不在との事でした。

2～3時間後、他をあたっていた警察のチームから連
絡があり該当車両を発見し我社の疑いが晴れました。
後でわかった事ですが、深夜1時頃に80才ぐらいの高
齢の方が、トラックに引かれ死亡したとのこと。どうも認
知症らしく、ご家族も探されていたようです。

そして、その日の夜、7時過ぎに息子からタクシーに
引かれたと連絡があり、なんて日だと思っていたら、引
かれたと言うより接触事故で本人は打撲だけで、たいし
たことなかったようです。特に年末のこの時期、せわし
ない時期です。加害者はもとより被害者になってもいい
ことはありません。みなさん交通事故にはくれぐれも、お
気をつけて下さい。そして、この後、総会になります、ス
ムーズなご審議を頂けますよう、よろしくお願い申し上
げ、会長あいさつとさせていただきます。

幹事報告

皆さんこんにちは、12月のロータリーのレートは
\$1=138円です。先月より10円上がりました。本日は、ク
ラブ年次総会 次年度役員紹介があります。そして菊
池会員増強委員長による卓話があります。翌12月14
日水曜日は、お楽しみ卓話でしたが、地区防災対策委
員会から加藤あつこ様による卓話を戴く事になりました。
そして本年最後の例会12月21日水曜日は、クリ
スマス家族親睦夜間例会で18時～開催です。お楽しみ
にして下さい。

そして、本日例会終了後に、第6回理事会が開催さ
れますので、理事・役員の方はお集まり下さい。

以上、本日の幹事報告でした、有難う御座います。

2022-2023 クラブ年次総会

細則 第4条 第1節により、島村会長を議長に2022～2023名古屋アイリスロータリークラブ年次総会が開催されました。本総会の議案は、「2023～2024年度理事及び役員を選出」に関する件でしたが、立候補はなく理事会案が満場一致で採択されました。

その後、次年度会長予定者の青木恭子さんと幹事予定者の長谷川芳子さんの挨拶を終え無事年次総会は終了致しました。



卓 話

卓話者: 菊地富士子 クラブ会員増強委員長
演 題: 「DEI」! 会員増強・退会防止策

地区会員増強委員の菊地富士子です。本日は「『DEI』! 会員増強・退会防止策」というテーマでお話しをさせていただきます。初めに今年度RIそして地区が推進しております「DEI」について説明いたします。Dは「Diversity=多様性」、Eは「Equity=公平さ」、Iは「Inclusion=開放性」を表しています。



○ D「Diversity」=多様性、職業、性別、国籍、人種など、あらゆる背景、経験、アイデンティティを持つ人をロータリーは歓迎します。活動においてもクラブ内、地区内、国際的な奉仕活動など多様性があります。ロータリーの学び方も様々で、「ロータリーの友」などの書籍、「My Rotary」の活用などがあります。時間についても、例会に参加するだけで精一杯の方、ロータリーに多くの時間を費やしている方、様々です。

○ E「Equity」=公平さ、ロータリーはクラブ会員の公平な扱いと、機会の均等を保つように努めています。誰もが同じように歓迎され、誰もがクラブの中で役割があり役に立っているという思いを感じられること、必要な情報が同じように共有されていること、誰もがクラブを楽しめる環境であることが大切です。よく「Equity(公平)」と比較される「equality(平等)」という言葉があります。例えば堀越しに野球観戦をする身長異なる3人がいたとします。3人に同じ高さの踏み台を渡す、これが「平等」です。それぞれが同じ目線になるように高さ異なる踏み台を渡す、これが「公平」です。

○ I「Inclusion」=開放性、あらゆる人が歓迎されて

いると感じ、尊重され、大切にされるクラブの環境づくりを力を入れます。一つのクラブの中に年代、性別、考え方がそれぞれ違う会員が多様な意見をもって集まり、その方々が一つの仲間になることがInclusionです。

次に新しい会員増強の方法についてお話しします。2022年の最新規定審議会の情報をお話する前に、これまでの会員増強の方法につきまして確認をさせていただきます。

2016年の規定審議会の決定により、クラブの例会の頻度と出席に関する規定をクラブの細則で定めることができるようになりました。但し例会を月に2回以上開催するという条件があります。また通常のクラブでも、ホームページやウェブ上で例会が開催できるようになりました。また、新しい会員の種類を作ることができるようになりました。クラブは新しい会員の種類を作ることができ、ネーミングも内容もクラブが自由に決めることができます。例として家族会員、法人会員、若手会員、功労会員、準会員などがあります。

続いて衛星クラブについてご説明します。衛星クラブは2013年に導入された制度で、ロータリークラブの結成人数は20名からですが、衛星クラブは8名からとなります。衛星クラブにはスポンサークラブが必要で、会員数もスポンサークラブにカウントされます。衛星クラブのメンバーが20名を超えると、既存のままスポンサークラブの中にいるケースと、独立して新しいロータリークラブとなるケースがあります。

2019年の規定審議会では、ロータリークラブの規定も変更されました。ロータリークラブの年齢規定が撤廃され、ロータリークラブがRIの加盟クラブに含まれることになり、地区会員数にもカウントされることになりました。これにより、将来のロータリアンとなる可能性が高いです。それでは改めて2022年の最新の規定審議会の内容について説明いたします。

- ①各クラブとロータリークラブは、多様性に公平さや開放性を加えて行動規範とする
- ②会員が事業場または住居を所属クラブの所在地域内もしくはその周辺地域に有する要件を撤廃する
- ③会員はどのクラブに対してでも新会員を推薦することができる
- ④複数の異なるロータリークラブが存在できる地域において従来と異なる衛星クラブを設けることにより、新たな成長の機会が生まれる
- ⑤事務総長への各クラブ出席報告の提出義務を削除する(メイクアップと出席義務の削除)
- ⑥について補足しますと、出席規定は各クラブで決めることができ、出席率も各クラブ次第ということになりました。ただしガバナーが望めば各クラブに報告を求めることも可能です。

DEI推進と2022年規定審議会で新たになった点を踏まえ、今後の会員増強について考えてみたいと思います。各クラブから女性会員をどのように増強させれば良いのかという相談を受けることがあります。新会員本人が歓迎されていると思えることが必要なのではないでしょうか。これは女性会員に限りません。また、いつも他のメンバーと情報が共有出来ているか、新会員を独りぼっちにしていないかということも重要です。

第 2750 地区 2018-19 年度パストガバナーである服部陽子氏(東京広尾 RC)は、女性ロータリアンの強みを一つ上げるのなら「粘り強さ」だと仰っています。日本の女性社長率の推移をみると、2014 年の 11.58%から 2021 年には 14.25%に増加しています。また男女別・年代別起業家数を比較すると、30～44 歳まででは男性:女性がおよそ 2:1 となっております。

それではロータリーではどうなっているかというと、現在世界では女性会員が約 25%、一方 2760 地区ではわずか 6%にとどまっています。5 月末現在、地区内 84 クラブ中、18 クラブが女性会員ゼロとなっております。ある意味では、2760 地区は女性メンバーの増強において大きな可能性があるということもできると思います。

クラブに女性が入るもしくは増えると、女性目線での意見や奉仕活動が得られ、新たな職業分類の方が増えます。また例会の雰囲気明るく、柔らかくなります。

先日開催された会員増強セミナーで発表された会員増強の成功例についてお話いたします。事例発表クラブを選定するにあたり、「会員数が純増」、「その増加率が高い」、「女性会員が複数増加」という 3 つの条件をつけ、稲沢 RC が選ばれました。尚、データは 5 月末時点の地区 HP の会員増強報告に基づいております。稲沢 RC はお子様連れの例会出席を承認されました。理事会で議論し、迅速に対応されたそうです。この事例はまさに現在の DEI 推進そのものだと思います。

その他の継続的に行っている会員増強の取り組みとして、入会候補者紹介シートを作成し、毎年 8 月の会員増強月間に全会員へ配布されています。また再入会された方が 1 名いらっしゃるそうです。病氣療養のために退会された後も仲の良い会員が度々訪問し、戻ってきてほしい旨を丁寧に伝え続けた結果、体調と相談し復帰されました。これから伸びていくクラブとは、次のようなクラブであると考えます。

- ・ 楽しくて快活な例会をしている
- ・ 寛容を非難しない
- ・ 新しいことに挑戦する
- ・ 積極的
- ・ 会員主導
- ・ 意欲を刺激する
- ・ 人と人の繋がりをひろげる

「このロータリークラブにこんなに多様性に富んだ考え方があり、すべてに公平さを感じさせ、それを全会員全てが同じ根底から活発な事業活動をしている」と思っていたことが、会員増強の一つのポイントではないかと思えます。今、DEI 推進をしながら新たな会員増強の方法を大いに活用し、多様性に富み、公平さを考慮し、それらを包括させたインクルーシブなクラブで会員増強と退会防止に努めていただきますようよろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。



地区方針

未来を描こう、笑顔でつなごう

～ 一人一人のチャレンジを力に! 変化に対応できるクラブを目指して～ (抜粋)

ロータリーの中核的価値観である「親睦」「高潔性」「多様性」「リーダーシップ」「奉仕」をベースに、会員一人一人の弛まぬ努力を通じて、現在のロータリークラブ組織が作り上げられて参りました。ロータリーは、今や地域社会や国際社会において必要不可欠な存在となり、その役割をさらに発揮していくため、より革新的かつ柔軟な活動体制を構築していく必要があると考えます。今一度、地域社会の問題とニーズに目を向け、私たちの街、地域、生活圏の未来を想像し、活動することから始めましょう。それに沿った形で、行動計画の「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」を実践し、良い結果を出そうではありませんか。「多様性」「公平さ」「インクルージョン(包摂)」を基本としながら会員一人一人が意識を持って実践すれば、必ずや「目的意識と熱意が生み出され、クラブの魅力をさらに向上させられる」と強く信じています。